

5年	科目	学外実習C	実習	集中	担当	大久保進也
制御情報工学科		Off-campus Training C	選択	1履修単位		Shinya OHKUBO
授業の概要 社会との密接な接触を通じて、自己の適性および職業選択の方向性と把握させるとともに、専門領域についての実務能力および学習意欲の向上を図る。						
本校学習・教育目標(本科のみ)		目標	説明			
		1	技術者の社会的役割と責任を自覚する態度			
		2	自然科学の成果を社会の要請に応じて応用する能力			
		3	工学技術の専門的知識を創造的に活用する能力			
		4	豊かな国際感覚とコミュニケーション能力			
	○	5	実践的技術者として計画的に自己研鑽を継続する姿勢			
プログラム学習・教育目標 (プログラム対象科目のみ)						
実践指針 (専攻科のみ)						
授業目標 ・実務の現場で行われている専門領域の職務を理解し説明できる。 ・自己の適性と職業選択の方向性を把握し、自分の意見をまとめることができる。 ・高専における学習内容の位置づけを実務に照らし合わせて説明することができる。 ・実習内容をまとめることができるとともに、第三者に対して説明することができる。						
授業計画						
第1回	受け入れ企業による	受け入れ企業による				
第2回						
第3回						
第4回						
第5回						
第6回						
第7回						
第8回						
第9回						
第10回						
第11回						
第12回						
第13回						
第14回						
第15回						
第16回						
第17回						
第18回						
第19回						
第20回						
第21回						
第22回						
第23回						
第24回						
第25回						
第26回						
第27回						
第28回						
第29回						
第30回						
評価方法と基準	評価方法:学外実習報告書の提出と報告会におけるプレゼンテーションを義務付け、それを通じて授業目標の達成度を評価する。プレゼンテーションには口頭試問を含む。 評価基準:学外実習評定書30%,学外実習報告書40%,報告会におけるプレゼンテーションの内容30%の割合で評価する。					
教科書等	受け入れ企業などより与えられる。					
備考	1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 2.授業参観される教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。					